

## 組織活動方針（案）

強固な組織構築は、党の活動や政策を速やかに浸透させ、また各級選挙必勝のための重要かつ喫緊の課題でもある。

党本部主導のもと全党的に取り組んできた「120万人党員獲得運動」においては、県連でも回復基調にある。

去年は、衆参選挙区支部はもとより地域・職域支部の献身的な党員獲得活動の結果、新たに2、479人を獲得し党員10、559人と目標の1万人を達成したが更なる組織拡大を目指す。

また、懸念された未継続党員への対応も各支部の活動により、一定の歯止めを見た。

本年は党員の繋がりをより一層実感できる環境を構築して、党員拡大に努める。

なお、地域支部規則の党員に満たない状況にある支部の健全化を図るため、県連・選挙区支部が連携して支部組織を構築する必要もある。

来年は統一地方選挙と参議院選挙が行われる極めて重要な年となることから、本年はその必勝に向けた組織構築のため、支部、地域、職域を問わず党勢拡大を図る積極的な活動を展開する1年とする。

- ・ 来年の統一地方選挙、参議院選挙の必勝を図るための確固たる組織体制を構築
- ・ 県連組織委員会、選挙区支部、地域・職域支部との連携による県内有権者1%を目標とする入党促進運動の展開
- ・ 地域、職域支部との意見交換など連携の強化
- ・ 学びによる党勢拡大を目的とした「政治大学校」の開催
- ・ 党本部要請の党勢拡大の諸活動の推進
- ・ 県連所属組織の充実強化